

彦根市役所で壮行会



▲市民注視のなか、挨拶をされる村中監督



▲メダルを胸に激励を受ける

大勢の市民の前で 健闘を誓う

夏の11月

7月31日午後5時から彦根市役所1階ロビーで彦根東高校野球部の壮行会が行われた。多くの市民や市役所職員が見守る中、彦根市の大久保貴市長や彦根市議会の谷口典隆議長から激励を受けた。



速報新聞

キマグレ

発行所
彦根東高等学校
新聞部
彦根市金亀町4番7号



▲大久保市長(右)から激励金を受け取る

1分1秒でも長く
大久保貴 彦根市長
大久保貴彦根市長は、
激励の挨拶で「もろも
ろを楽しんで、1分

も1秒でも長く、甲子園の舞台に立ってください。メダルを
持った皆さんをここに再び迎えたいと思っ
ています」と述べられた。

い気持ち、みなさんの声に

善住喜太郎校長先生は「本校は滋賀大会で優勝し、甲子園に出場させていただきませう」と壮行会の最初に挨拶され、大きな拍手がわき起こった。続けて「甲子園大会に向けて新たなスタートが始まりました。自信と誇りを持って彦根東高校の総力をあげて、頑張ります」と力強く宣言された。村中隆之先生は挨拶の中で「29日から早くも2日が過ぎ、時の流れが早いと感じます。甲子園出場の実感はなかなか湧きませんが、激励の言葉をいただき、感じるようになり

ました。しかし、本当の実感は甲子園行つてからだと思つていませう」と語られた。また「本校は甲子園でまだ1勝もしていないので、我々は初勝利を目指していきたい。元氣いっぱい戦いたい」と意気込まれた。続いて、大久保貴彦根市長や彦根市議会の谷口典隆議長から励ましの言葉をいただくとともに、本校へ激励金が贈呈された。議長は谷口典隆さんは「甲子園はみんなが子供のころからの憧れの舞台だと思つていませう。そこで伝統のある彦根東高校らしい戦いぶりをしてほしい。夏の青空のもと、彦根、滋賀を代表して、悔いのないようにのびのびとプレーをしてほしい」と話された。最後に、彦根東高校野球部主将の山中俊亮君(3-7)が「彦根や地域の代表として、恥ずかしくないプレーをして、頑張っていきたい。これから応援をお願いします」と熱

